

# ドイツ・欧州リート・ファンド（毎月分配型）

## Aコース（円ヘッジあり）／Bコース（円ヘッジなし）

### 交付運用報告書 追加型投信／海外／資産複合 作成対象期間（2018年7月11日～2019年1月10日）

第44期（決算日：2018年8月10日）第46期（決算日：2018年10月10日）第48期（決算日：2018年12月10日）  
 第45期（決算日：2018年9月10日）第47期（決算日：2018年11月12日）第49期（決算日：2019年1月10日）

第49期末（2019年1月10日）	
Aコース（円ヘッジあり）	
基準価額	9,832円
純資産総額	102百万円
第44期～第49期 （2018年7月11日～2019年1月10日）	
騰落率	△9.2%
分配金合計	300円

第49期末（2019年1月10日）	
Bコース（円ヘッジなし）	
基準価額	8,135円
純資産総額	144百万円
第44期～第49期 （2018年7月11日～2019年1月10日）	
騰落率	△13.1%
分配金合計	300円

（注）騰落率は収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

### ■受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、「ドイツ・欧州リート・ファンド（毎月分配型）」は、2019年1月10日に第49期の決算を行いました。当ファンドは、主に、欧州諸国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券及び不動産関連株式等を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

- 当ファンドは、投資信託約款において運用報告書（全体版）に記載すべき事項を、電磁的方法によりご提供する旨を定めております。右記＜お問い合わせ先＞ホームページの「トップページ」→「投資信託」→「運用報告書一覧」のページにおいて運用報告書（全体版）を閲覧及びダウンロードすることができます。
- 運用報告書（全体版）は、受益者の方からのご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

ドイツ・アセット・マネジメント株式会社  
 東京都千代田区永田町 2-11-1 山王パークタワー

＜お問い合わせ先＞

電話番号：0120-442-785

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

<https://funds.dws.com/jp/>

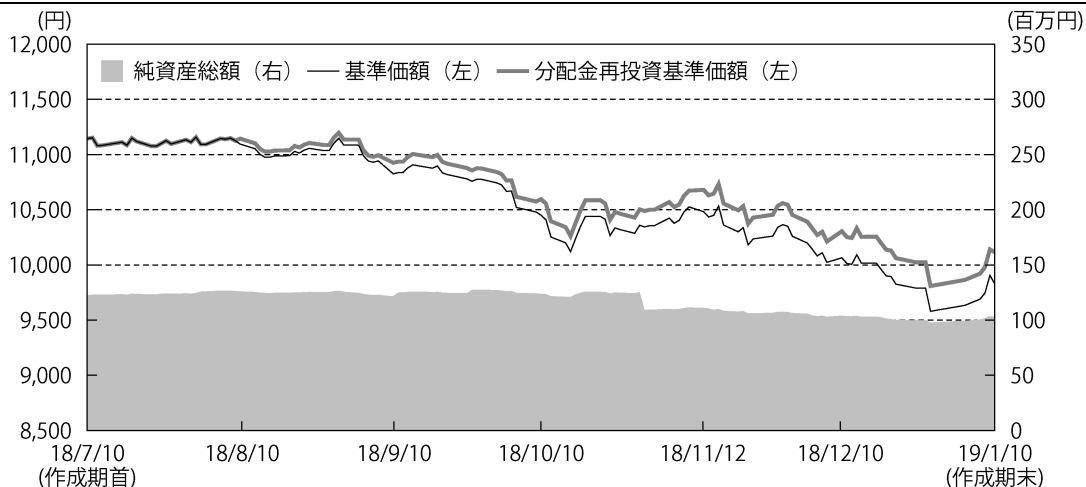
\*お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

## 運用経過

### 【Aコース（円ヘッジあり）】

#### ■基準価額等の推移について

（2018年7月11日～2019年1月10日）



第44期首：11,144円  
 第49期末：9,832円（既払分配金300円）  
 騰落率：△9.2%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

#### ■基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として円建ての外国投資信託証券である「ドイツ・欧州リート・マスター・ファンド」及び証券投資信託である「ドイツ・マネー・マザーファンド」の投資信託証券への投資を通じて、欧州諸国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券及び不動産関連株式等を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

欧州全土でショッピングセンターなどを手掛ける大型銘柄や欧州連合（EU）離脱を巡る不透明感などが逆風となった英国の大型銘柄の保有がマイナスに影響しました。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第44期～第49期 2018年7月11日～2019年1月10日		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	68円	0.642%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は10,526円です。
(投 信 会 社)	(26)	(0.245)	委託した資金の運用等の対価
(販 売 会 社)	(40)	(0.381)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受 託 会 社)	( 2)	(0.016)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	5	0.051	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用・印刷費用等)	( 5)	(0.051)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	73	0.693	

(注) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含まず。

(注) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

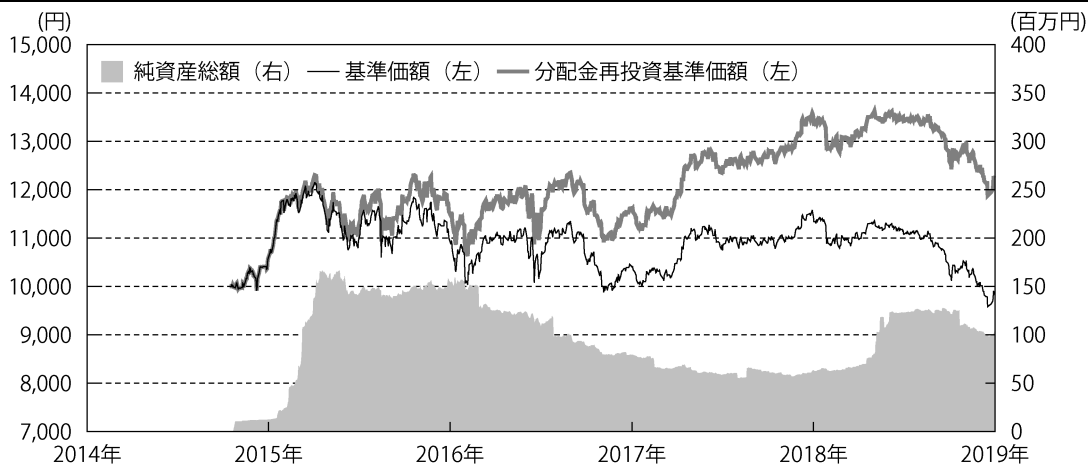
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

## ■最近5年間の基準価額等の推移について

（2014年1月10日～2019年1月10日）



(注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、設定以来の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

	2014年10月24日 (設定日)	2015年1月13日	2016年1月12日	2017年1月10日	2018年1月10日	2019年1月10日
基準価額 (円)	10,000	10,702	10,871	10,416	11,510	9,832
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	—	600	600	600	600
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	7.0	7.1	1.4	16.8	△9.7
純資産総額 (百万円)	0.495177	12	153	79	63	102

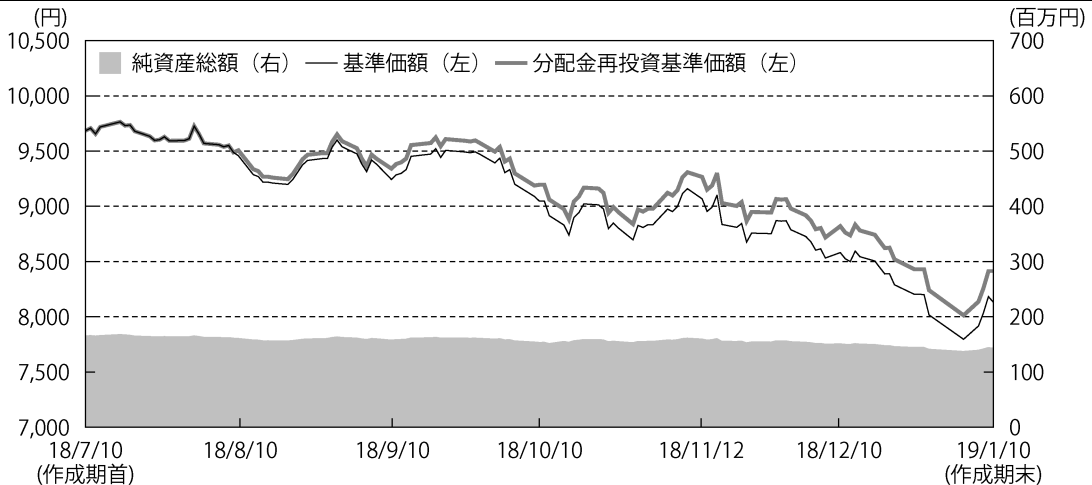
- 当ファンドは、ドイツェ・欧州リート・マスター・ファンド（円）及びドイツェ・マネー・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

## 運用経過

### 【Bコース（円ヘッジなし）】

#### ■基準価額等の推移について

（2018年7月11日～2019年1月10日）



第44期首：9,684円

第49期末：8,135円（既払分配金300円）

騰落率：△13.1%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

#### ■基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として円建ての外国投資信託証券である「ドイツ・欧州リート・マスター・ファンド」及び証券投資信託である「ドイツ・マネー・マザーファンド」の投資信託証券への投資を通じて、欧州諸国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券及び不動産関連株式等を実質的な主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

欧州全土でショッピングセンターなどを手掛ける大型銘柄や欧州連合（EU）離脱を巡る不透明感などが逆風となった英国の大型銘柄の保有がマイナスに影響しました。また、為替相場で円高ユーロ安が進んだことも基準価額の下落に影響しました。

## ■ 1万口当たりの費用明細

項 目	第44期～第49期 2018年7月11日～2019年1月10日		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	58円	0.642%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ※期中の平均基準価額は9,039円です。
（投 信 会 社）	(22)	(0.245)	委託した資金の運用等の対価
（販 売 会 社）	(34)	(0.381)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受 託 会 社）	( 1)	(0.016)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用 （監査費用・印刷費用等）	5 ( 5)	0.050 (0.050)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	63	0.692	

(注) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

## 最近5年間の基準価額等の推移について

（2014年1月10日～2019年1月10日）



(注) 分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、設定以来の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

	2014年10月24日 (設定日)	2015年1月13日	2016年1月12日	2017年1月10日	2018年1月10日	2019年1月10日
基準価額 (円)	10,000	11,177	10,358	8,790	10,396	8,135
期間分配金合計 (税込み) (円)	—	—	600	600	600	600
分配金再投資基準価額騰落率 (%)	—	11.8	△2.4	△9.3	26.1	△16.6
純資産総額 (百万円)	12	22	325	264	183	144

- 当ファンドは、ドイチェ・欧州リート・マスター・ファンド（現地通貨）及びドイチェ・マネー・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

## ■投資環境について

（2018年7月11日～2019年1月10日）

### （当作成期の欧州REIT・不動産株式市場）

当作成期の欧州REIT・不動産株式市場は概ね軟調に推移しました。作成期初に狭いレンジ内で推移した後は、英国のEU離脱を巡る懸念やイタリアの財政問題が嫌気されたほか、米中の貿易問題や世界経済の先行き不安の高まり等を背景に投資家センチメントが急速に悪化したことが影響し、下落基調が続きました。

### （当作成期の為替市場）

為替市場では、欧州の政情不安や景気を巡る不透明感、世界経済の減速や米中貿易問題に対する懸念等を背景に円高ユーロ安が進みました。

## ■当該投資信託のポートフォリオについて

（2018年7月11日～2019年1月10日）

### 【Aコース（円ヘッジあり）】

当ファンドは、主に欧州諸国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券及び不動産関連株式等を主要投資対象とし、原則として保有外貨建資産について対円での為替ヘッジを行う投資信託証券に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

### 【Bコース（円ヘッジなし）】

当ファンドは、主に欧州諸国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券及び不動産関連株式等を主要投資対象とし、原則として保有外貨建資産について対円での為替ヘッジを行わない投資信託証券に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

### （ドイツ・欧州リート・マスター・ファンド）

当作成期は、各銘柄の成長期待の高さやバリュエーションなど個別の要素に注目し、銘柄入れ替えを実施しました。銘柄選択については、質が高い資産を保有し、安定的なキャッシュフローが期待できる優良銘柄などに注目しました。

### （ドイツ・マネー・マザーファンド）

当ファンドでは当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いました。具体的には、短期金融資産を中心に運用を行いました。

## ■ベンチマークとの差異について

（2018年7月11日～2019年1月10日）

各ファンドは運用の目標となるベンチマークや参考指数がないため、本項目は記載しておりません。



## ■分配金について

### 【Aコース（円ヘッジあり）】

基準価額水準等を勘案して、各期とも50円（税引前）といたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

#### 【分配原資の内訳】

（1万口当たり・税引前）

	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期	第49期
	2018年7月11日～ 2018年8月10日	2018年8月11日～ 2018年9月10日	2018年9月11日～ 2018年10月10日	2018年10月11日～ 2018年11月12日	2018年11月13日～ 2018年12月10日	2018年12月11日～ 2019年1月10日
当期分配金	50円	50円	50円	50円	50円	50円
（対基準価額比率）	0.449%	0.460%	0.476%	0.475%	0.494%	0.506%
当期の収益	31	32	32	—	—	—
当期の収益以外	18	17	17	50	50	50
翌期繰越分配対象額	1,381	1,364	1,348	1,341	1,326	1,311

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税引前）と一致しない場合があります。

### 【Bコース（円ヘッジなし）】

基準価額水準等を勘案して、各期とも50円（税引前）といたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

#### 【分配原資の内訳】

（1万口当たり・税引前）

	第44期	第45期	第46期	第47期	第48期	第49期
	2018年7月11日～ 2018年8月10日	2018年8月11日～ 2018年9月10日	2018年9月11日～ 2018年10月10日	2018年10月11日～ 2018年11月12日	2018年11月13日～ 2018年12月10日	2018年12月11日～ 2019年1月10日
当期分配金	50円	50円	50円	50円	50円	50円
（対基準価額比率）	0.526%	0.538%	0.550%	0.548%	0.579%	0.611%
当期の収益	33	33	34	38	34	34
当期の収益以外	16	16	15	11	15	15
翌期繰越分配対象額	1,347	1,331	1,315	1,304	1,288	1,273

（注）対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税引前）と一致しない場合があります。

## 今後の運用方針

### 【Aコース（円ヘッジあり）】

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、主に欧州諸国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券及び不動産関連株式等を主要投資対象とし、原則として保有外貨建資産について対円での為替ヘッジを行う投資信託証券に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

### 【Bコース（円ヘッジなし）】

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、主に欧州諸国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券及び不動産関連株式等を主要投資対象とし、原則として保有外貨建資産について対円での為替ヘッジを行わない投資信託証券に投資を行い、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

### （ドイチェ・欧州リート・マスター・ファンド）

大陸欧州では、健全なバランスシートをさらなる成長に繋げられるような銘柄を選好しています。中でも、相対的に高い賃料の上昇が見込まれるバルセロナやマドリードなどの都市部で事業を展開するスペインの不動産銘柄に注目しています。また、英国のEU離脱によるオフィス移転等の恩恵を受ける可能性のあるダブリンを含むアイルランドの不動産銘柄にも注目しています。英国市場はバリュエーションの安さから投資機会があると考えています。特に、安定的な業績と配当が期待できる景気サイクルに影響を受けない銘柄を選好しています。運用に当たっては、質が高い資産を保有し、安定的なキャッシュフローが期待できる優良銘柄などに注目する方針です。

### （ドイチェ・マネー・マザーファンド）

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行う方針です。信用力及び流動性の高いポートフォリオ運用を行うため、短期金融市場や国債市場の動向を踏まえ組み入れを行う方針です。

## お知らせ

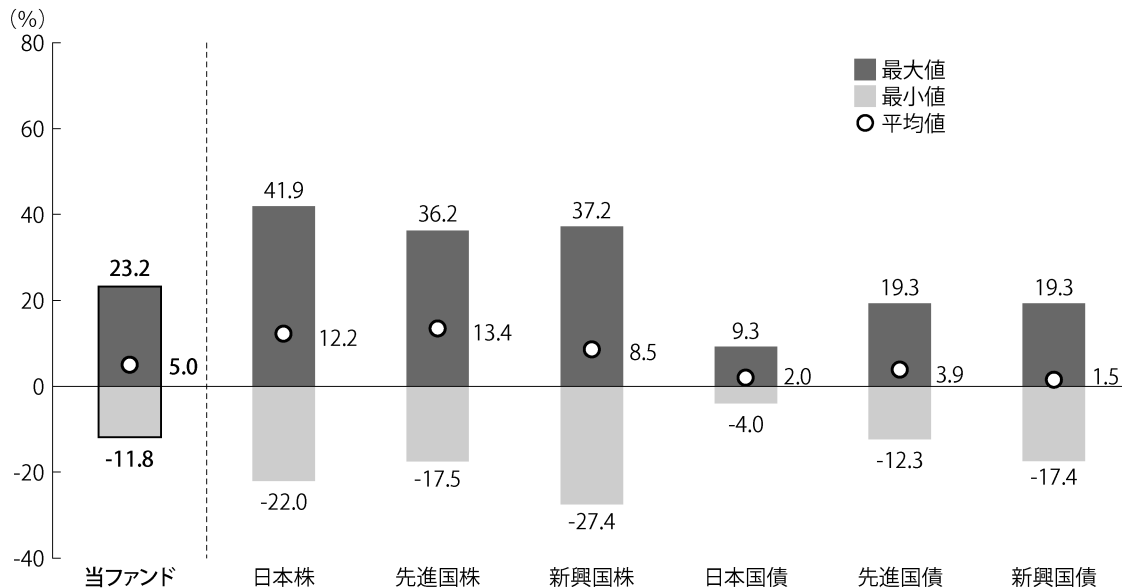
投資運用会社名称が2018年12月21日付けで、「ドイチェ・オルタナティブ・アセット・マネジメント（グローバル）リミテッド」から「DWSオルタナティブズ・グローバル・リミテッド」に変更されました。

## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／資産複合	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	原則として、ルクセンブルグ籍円建外国投資信託証券であるドイチェ・欧州リート・マスター・ファンド及びドイチェ・マネー・マザーファンド受益証券に投資を行うことを基本とします。為替ヘッジを行うAコースと為替ヘッジを行わないBコースがあります。
	ドイチェ・欧州リート・マスター・ファンド	欧州諸国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券及び不動産関連株式等を主要投資対象とします。
	ドイチェ・マネー・マザーファンド	円建の公社債及び短期有価証券等を主要投資対象とします。
運用方法	主に、欧州諸国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券及び不動産関連株式等を主要投資対象とし、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。原則として、ルクセンブルグ籍円建外国投資信託証券ドイチェ・欧州リート・マスター・ファンド及びドイチェ・マネー・マザーファンド受益証券に投資を行うことを基本とします。	
分配方針	<p>毎決算時（原則として毎月10日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日。）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。ただし、第1期の決算時には分配を行いません。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費等控除後の繰越分を含めた配当等収益及び売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準及び市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。</p> <p>③留保益の運用については特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	

## 代表的な資産クラスとの騰落率の比較（2014年1月末～2018年12月末）

### 【Aコース（円ヘッジあり）】



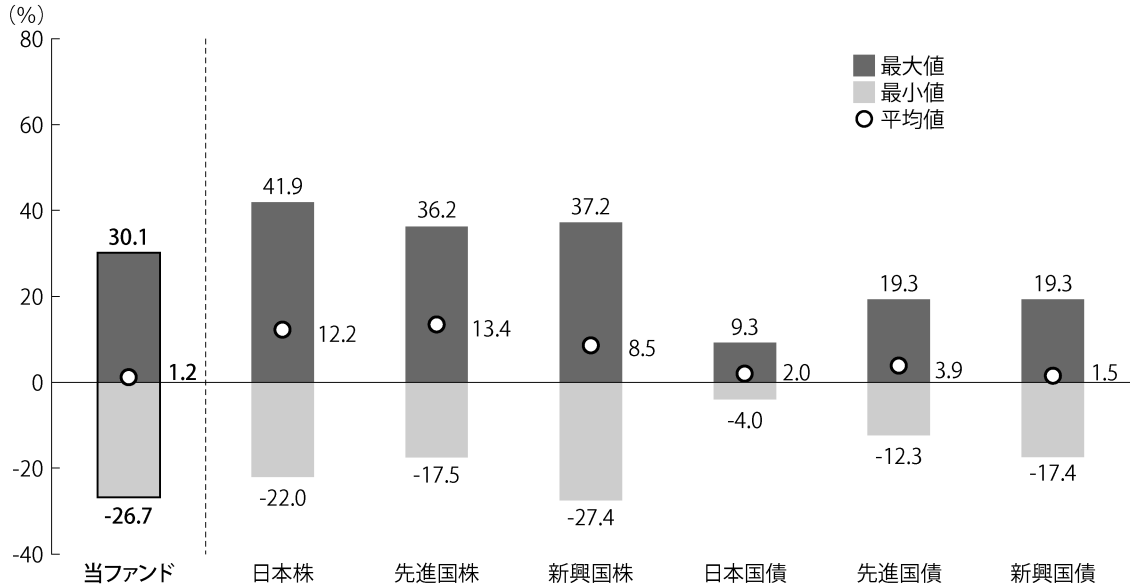
### （当該ファンドと他の代表的な資産クラスの平均騰落率、年間最大騰落率及び最小騰落率（%））

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
平均値	5.0	12.2	13.4	8.5	2.0	3.9	1.5
最大値	23.2	41.9	36.2	37.2	9.3	19.3	19.3
最小値	-11.8	-22.0	-17.5	-27.4	-4.0	-12.3	-17.4

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

## 【Bコース（円ヘッジなし）】



(当該ファンドと他の代表的な資産クラスの平均騰落率、年間最大騰落率及び最小騰落率（％）)

	当ファンド	日本株	先進国株	新興国株	日本国債	先進国債	新興国債
平均値	1.2	12.2	13.4	8.5	2.0	3.9	1.5
最大値	30.1	41.9	36.2	37.2	9.3	19.3	19.3
最小値	-26.7	-22.0	-17.5	-27.4	-4.0	-12.3	-17.4

(注) 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注) 上記の騰落率は直近月末から60ヶ月遡った算出結果であり、決算日に対応した数値とは異なります。

\*2014年1月～2018年12月の5年間における年間騰落率の平均・最大・最小を、当該ファンド及び他の代表的な資産クラスについて表示したものです。ただし、当ファンドの設定日は2014年10月24日であるため、当ファンドの年間騰落率は2015年10月以降のものとなります。したがって、当ファンドと代表的な資産クラスとで比較対象期間が異なります。

## \*各資産クラスの指数

日本株：TOPIX（配当込み）

先進国株：MSCIコクサイ・インデックス（配当込み、円ベース）

新興国株：MSCIエマージング・マーケット・インデックス（配当込み、円ベース）

日本国債：NOMURA-BPI国債

先進国債：FTSE世界国債インデックス（除く日本、円ベース）

新興国債：JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド（円ベース）

(注) 先進国株、新興国株、先進国債及び新興国債の指数は、為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

## 各資産クラスの指数について

- T O P I X（東証株価指数）は、株式会社東京証券取引所（以下「東証」といいます。）の知的財産であり、この指数の算出、数値の公表、利用等株価指数に関するすべての権利は、東証が有しています。東証は、T O P I Xの算出もしくは公表の方法の変更、T O P I Xの算出もしくは公表の停止またはT O P I Xの商標の変更もしくは使用の停止を行う権利を有しています。
- M S C I コクサイ・インデックス及びM S C I エマージング・マーケット・インデックスは、M S C I インク（以下「M S C I」といいます。）が算出する指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はM S C I に帰属します。また、M S C I は同指数の内容を変更する権利及び公表を停止する権利を有しています。
- N O M U R A - B P I は、野村證券株式会社が公表している指数で、その知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社はN O M U R A - B P I を用いて行われるドイチェ・アセット・マネジメント株式会社の事業活動・サービスに関し一切の責任を負いません。
- F T S E 世界国債インデックス（除く日本）は、FTSE Fixed Income LLCにより運営されている指数です。同指数に関する著作権、知的財産その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。
- J P モルガン・ガバメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイドは、JPMorgan Chase & Co.の子会社であるJ.P.Morgan Securities LLC（以下「J.P.Morgan」といいます。）が算出する債券インデックスであり、その著作権及び知的所有権は同社に帰属します。J.P.Morganは、J P モルガン・ガバメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド及びそのサブインデックスが参照される可能性のある、または販売奨励の目的でJ P モルガン・ガバメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド及びそのサブインデックスが使用される可能性のあるいかなる商品についても、出資、保証、または奨励するものではありません。J.P.Morganは、証券投資全般もしくは本商品そのものへの投資の適否またはJ P モルガン・ガバメント・ボンド・インデックスーエマージング・マーケット・グローバル・ダイバーシファイド及びそのサブインデックスが債券市場一般のパフォーマンスに連動する能力に関して、何ら明示または黙示に、表明または保証するものではありません。

## ファンドデータ

### 【Aコース（円ヘッジあり）】

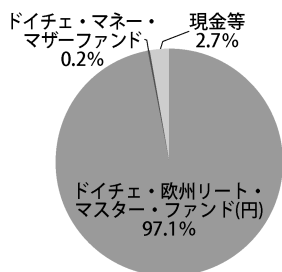
#### ■当ファンドの組入資産の内容

##### ◆組入上位ファンド

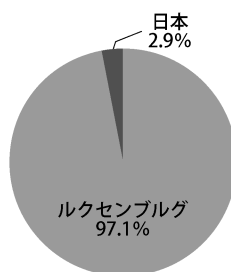
項 目	第49期末	
	2019年1月10日	
ドイツ・欧州リート・マスター・ファンド（円）	97.1%	
ドイツ・マネー・マザーファンド	0.2%	

（注）組入比率は純資産総額に対する割合です。

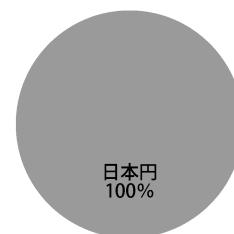
##### ◆資産別配分



##### ◆国別配分



##### ◆通貨別配分



（注）比率は純資産総額に対する割合です。

（注）端数処理の関係で合計が100%にならない場合があります。

#### ■純資産等

項 目	第44期末	第45期末	第46期末	第47期末	第48期末	第49期末
	2018年8月10日	2018年9月10日	2018年10月10日	2018年11月12日	2018年12月10日	2019年1月10日
純 資 産 総 額	125,924,841円	121,459,746円	123,846,019円	111,066,766円	103,995,848円	102,996,516円
受 益 権 総 口 数	113,511,128口	112,195,663口	118,498,997口	105,964,248口	103,327,988口	104,760,510口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額	11,094円	10,826円	10,451円	10,482円	10,065円	9,832円

当作成期中における追加設定元本額は20,781,284円、同解約元本額は26,184,497円です。

## 【Bコース（円ヘッジなし）】

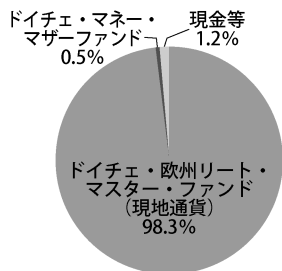
### ■当ファンドの組入資産の内容

#### ◆組入上位ファンド

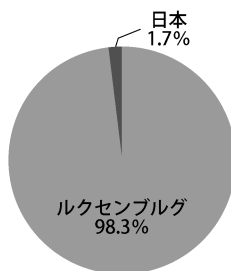
項 目	第49期末	
	2019年1月10日	
ドイツェ・欧州リート・マスター・ファンド（現地通貨）	98.3%	
ドイツェ・マネー・マザーファンド	0.5%	

（注）組入比率は純資産総額に対する割合です。

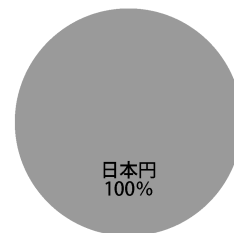
#### ◆資産別配分



#### ◆国別配分



#### ◆通貨別配分



（注）比率は純資産総額に対する割合です。

（注）端数処理の関係で合計が100%にならない場合があります。

### ■純資産等

項 目	第44期末	第45期末	第46期末	第47期末	第48期末	第49期末
	2018年8月10日	2018年9月10日	2018年10月10日	2018年11月12日	2018年12月10日	2019年1月10日
純 資 産 総 額	161,587,519円	158,623,994円	154,418,913円	160,545,586円	151,890,675円	144,195,523円
受 益 権 総 口 数	170,867,047口	171,629,843口	170,690,804口	177,055,586口	176,979,741口	177,257,101口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額	9,457円	9,242円	9,047円	9,068円	8,582円	8,135円

当作成期中における追加設定元本額は11,731,520円、同解約元本額は6,164,755円です。

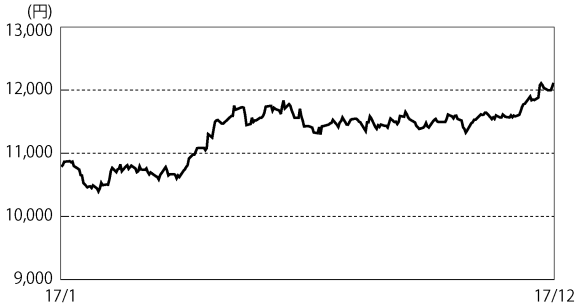


## ■組入上位ファンドの概要

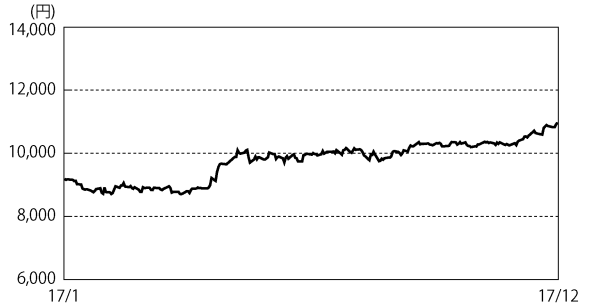
ドイツ・欧州リート・マスター・ファンド（2017年1月1日～2017年12月31日）

### ◆基準価額の推移

【円クラス】



【現地通貨クラス】



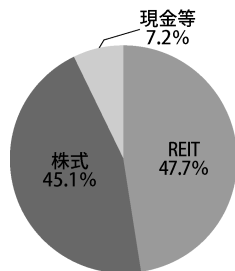
### ◆上位10銘柄

	銘柄名	国名	通貨名	比率
1	Klepierre	フランス	ユーロ	8.7%
2	Unibail-Rodamco SE	フランス	ユーロ	8.2%
3	Gecina SA	フランス	ユーロ	7.9%
4	Vonovia SE	ドイツ	ユーロ	5.6%
5	Segro PLC	イギリス	イギリス・ポンド	4.9%
6	PRS Reit Plc/The	イギリス	イギリス・ポンド	4.8%
7	Regional Reit Ltd	ガンジー	イギリス・ポンド	4.7%
8	NSI NV	オランダ	ユーロ	4.2%
9	Swiss Prime Site AG	スイス	スイス・フラン	4.0%
10	British Land Co., PLC/The	イギリス	イギリス・ポンド	3.9%
組入銘柄数		24銘柄		

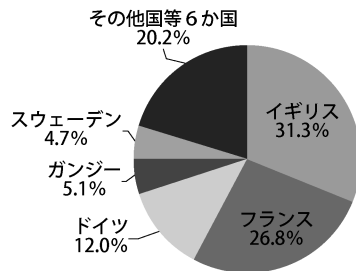
(注) 比率は純資産総額に対する割合です。

(注) 全銘柄に関する詳細な情報等につきましては、運用報告書（全体版）に記載しております。

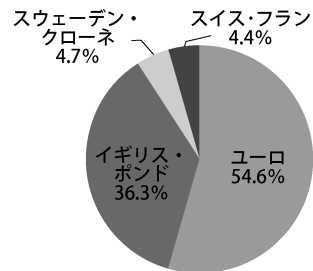
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注) 資産別配分の比率は、純資産総額に対する割合です。

(注) 国別配分、通貨別配分の比率は、ポートフォリオ部分に対する評価額の割合です。

(注) 端数処理の関係で合計が100%にならない場合があります。

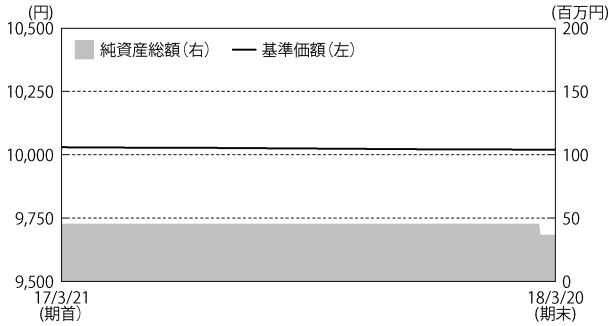
◆費用の明細

項目	
委託者報酬	3,074.23ユーロ
保管費用	△62.46
弁護士費用及び印刷費用	△2,057.64
申込税	△158.29
その他費用	△24,262.45
合計	△23,466.61

(注) 上記につきましては、「1万口当たり」でのデータ取得が困難なため、年間総額の表示とさせていただきます。

ドイチェ・マネー・マザーファンド（2017年3月22日～2018年3月20日）

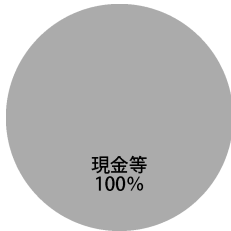
◆基準価額の推移



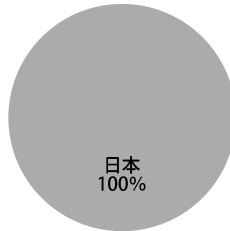
◆上位10銘柄

	銘柄名	クーポン	償還日	比率
1	—	—	—	—
組入銘柄数			—	

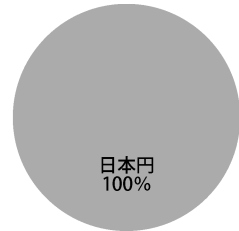
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



(注) 比率は純資産総額に対する割合です。  
 (注) 端数処理の関係で合計が100%にならない場合があります。

◆1万口当たりの費用明細

該当事項はございません。

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社  
東京都千代田区永田町 2-11-1 山王パークタワー

<お問い合わせ先>

電話番号：0120-442-785

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

<https://funds.dws.com/jp/>

\*お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。